

NarKingi News

NARA AMT

No. 301

JUN.2019

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

〔事務局〕 〒632-8552 天理市三島町 200

〔発行責任者〕 勝山 政彦 〔編集責任者〕 岸森 千幸

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 (TEL) 0743-63-5611 (7439)

奈臨技版 地域ニューリーダー育成研修会を開催して

事務局 嶋田昌司

日臨技地域ニューリーダー育成研修会は今までに 5 回開催され、奈臨技からも毎年参加してきました。今後の地臨技や検査室運営を担う中堅技師の意識改革や向上心の活性などを目的に実施された研修会でした。

奈臨技でも、「地域ニューリーダー育成」というテーマを奈臨技なりに解釈して研修会を実施しようという事になり、理事を中心にスタッフを組み昨年度 2 度にわたり研修会を実施しました。研修会は「私の目指す理想の検査室とは」というテーマについて、中堅技師のみならず、役職者からも意見を聞きたいという思いから、各施設に呼び掛け管理職、一般職の技師に集まってもらい K-J 法という手法にてワークショップを実施しました。初回は 1 月 5 日に 15 施設から 42 名の技師が集まり参加者を管理職グループ、一般職グループに分けてグループを編成しました。方法は、テーマに沿って各々が思いつく内容を短冊（何枚でも OK）に書き、それをグループ全員で同一内容、方向性をもった内容ごとに分類し（島を作る）、それを川の流れや山を登る、出発点からゴールまでの時間をイメージ（魚の骨）した方向性にレイアウトするなどしまとめ上げるものです。そして、最後に各グループ代表者が成果物（写真参照）を用いて参加者のまえてプレゼンテーションするというものです。この方法の良いところは、会話によるディスカッションとは異なり全員の意見を拾い上げることができるために様々な方向をもった意見について検討することができる点です。参加者の声は「大きな施設だけでなく中小の参加者と意見交換ができた」「他施設の管理者と同じ立場で悩みを共有できた」「グループ内で一体感が得られた」「広く会員にも参加してもらいたい」など前向き意見が多く、笑いあり、立ち上がっての討論、熱い意見交換など会場の雰囲気は聴講だけの研修会とは異質のものとなりました。最後のプレゼン大会は管理職の立場あり、一般職の立場ありと施設は異なってもどこの施設にも共有する課題や目標のあることが感じ取れる良い機会となりました。また、歴史は繰り返します。管理職の方も昔はペーパー。それぞれの立場で意見や考え方も変わります。腹を割れば結局は同じ方向を向いているのだという事にも気づかされた機会となりました。

さて、このままでは終わりません。この次です。この討論方法を各施設に持ち帰ってもらい実施してもらおうようお願いしました。それを、3 月 16 日に再度集まってプレゼン大会しようというのが 2 回目の研修会です。

3 月 16 日は 35 名の参加者でした。各施設にも事情があり自施設で実施できたのは 4 施設でしたが、これもまた、1 回目とは異なり様々な意見や討論内容が披露され有意義なものとなりました。自施設で実施できた施設の感想は「面談とは異なり様々な意見が出ました」「とにかく盛り上がりました」「やってよかった。楽しかった」「新たなコミュニケーションツールになりました」など好評で、継続して実施してい

きたいと全施設から回答を頂きました。他にもアイアイシステムズの山田先生からは「リーダーへのプロセス」というテーマで講演もいただき、研修会をまとめる意味でも素晴らしい内容で、参加者の頭の中が整理できたのではないかと思います。

さて、第3弾。今年度も同様の研修会を企画しています。より良い内容となるように企画検討中ですが、「変えようと思うならそれをどう仲間や上司に伝えるか」「どう企画を作り上げれば上司に納得してもらえるのか」「自分の思いを実現するためには」「言っても無駄なのではなく伝わってないのかも。さてどうする」といった前向きな方策についてテーマを設定し昨年同様、グループにてワークショップを実施したいと思っています。

また、管理職や中堅、ニューリーダーとは言わず、多くの会員の方に参加頂きたいと思っています。施設内にとどまらず、色々な施設の方と情報共有してみませんか。「そーそーそーそー!」「一緒!!」「なるほどね!」「そういう見方ありやね!」「フーン!」「まじで!」「うらやましい!」「かわいそう!」「なんかわかる!」「やれそうな気がする!」「また話しかして!」「ワハハハハ!!」。ワークショップはこんな声に包まれます。また、ご案内します。ぜひご参加ください。

最後にお名前は出ませんが、企画から反省会、次回の企画など有志でスタッフを引き受けて下さった会員の皆様に感謝いたします。

< 生涯教育研修会のお知らせ >

心電図・呼吸機能実技講習会〔専門-20〕

講師：佐藤 妙恵果・溝端 亮兵 会員（県立医科大学附属病院）

日時：2019年6月8日（土）14時00分～16時15分

会場：県立医科大学附属病院 B棟2階 心電図・呼吸機能検査室

担当：機能検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】心電図・呼吸機能の実技講習会を開催します。はじめに検査に必要な知識やポイントについてお話しします。そのあとは実際の機器で実践練習してみましょ。私たちには限られた時間の中で正確な記録を報告することが求められます。日々の業務で感じている不安や、こんな時はどうしたら？という疑問を皆で解決しませんか？新人の方のみならず多くの方のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】佐藤 妙恵果（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4221）

e-mail komiyama@naramed-u.ac.jp

基礎から学ぶ不規則抗体検査〔専門-20〕

講師：大前 和人 会員（市立奈良病院）

日時：2019年6月14日（金）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来診療棟 5階 中会議室

担当：輸血・移植検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】 奈臨技輸血部門の本年度1回目の研修会は、”基礎から学ぶ不規則抗体検査”と題し、抗体同定に必要な基礎知識をわかりやすく講演致します。この春より入職された新人さん・配置転換で新たに輸血検査業務に携わる方をはじめ、皆様の参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】 大前 和人（市立奈良病院） Tel 0742-27-9502（4201）

e-mail naringiyuketsu@gmail.com

尿沈渣検査の極意part2～上皮細胞類（良性・異型）～〔専門-20〕

講師：北川 大輔 会員（奈良県総合医療センター）

日時：2019年6月20日（木）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来診療棟 5階 中会議室

担当：一般検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】 尿沈渣検査の極意part2は、尿沈渣成分の上皮細胞類について、良性細胞と異型細胞を含めて尿沈渣中に出現しうる上皮細胞成分を幅広く細胞の見方や臨床的意義を解説して頂きます。是非多数のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】 北川 大輔（県奈良県総合医療センター） Tel 0742-46-6001（2526）

e-mail d.kitagawa.med@gmail.com

会員・施設状況（2019年5月1日現在）

[正会員数]	627名		
[新入会累計]	18名	[再入会]	0名
[変更]	17名	[退会]	1名

超音波定期勉強会2「症例検討会（心臓編）」〔専門-20〕

講師：竹村 盛二郎 会員（近畿大学奈良病院） 武田 侑子 会員（県立医科大学附属病院）
竹村 利恵 会員（奈良県総合医療センター） 馬場 萌 会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年6月21日（金）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 南病棟 地下会議室

担当：画像検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】 今回の勉強会は、県内の4つの施設から症例提示をしていただきます。各施設で診断に悩みディスカッションされた症例を供覧することで、自分自身が同じような症例に遭遇した時に、はっ！と気づくきっかけになると思います。プレゼンは前半に症例を提示して頂き、中間に会場でディスカッションをしたのち、解説という形式にしております。ディスカッションが盛り上がるよう多数のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】 植東 ゆみ（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7447）
e-mail uehigashi_2017@yahoo.co.jp

平成30年度 長期精度管理調査報告会〔専門-20〕

講師：斎藤 真裕美 会員（奈良県総合医療センター）
倉村 英二 会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年6月25日（火）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来診療棟5階 中会議室

担当：検査精度管理分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】 平成30年度の長期精度管理調査が5月で終了しましたので報告会を開催いたします。参加施設数が前年度より4施設増えました。今回は最終集計の報告となります。参加施設の皆様、ぜひ参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】 倉村 英二（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7435）
e-mail kurakura_eizi@yahoo.co.jp

現行および改定JSCC常用基準法と国際臨床化学連合(IFCC)測定法について
〔専門-20〕

講師：長尾 健次 氏（富士フィルム和光純薬工業株式会社 学術部）

日時：2019年6月26日（水）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来診療棟 5階 中会議室

担当：臨床化学検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】日本臨床化学会（JSCC）はアルカリフォスファターゼの測定法をIFCCへ準拠する方法へ移行するように全国の関係機関へ通達を出しております。この移行に伴う測定値の解釈は、それを利用する医師はもちろん我々臨床検査技師にとって大きな混乱を招きます。円滑に移行を行うためには、十分な知識と準備が必要になるため勉強会を開催し、会員の皆様と一緒に議論を深めたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】倉田 主税（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051

e-mail ckurata@naramed-u.ac.jp

術中神経モニタリングのノウハウ〔専門-20〕

講師：高谷 恒範 会員（奈良医科大学 中央手術部）

日時：2019年7月5日（金）18時30分～20時00分

会場：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局 スキルラボ棟 4階

担当：神経検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】近年、術中の神経モニタリングが普及されつつあり、施行のための知識や技術を習得する必要性が高まっています。勉強会を通じてその知識や技術を習得・発展させていくことは脳疾患や脊椎脊髄疾患を対象として外科的治療に関係する医療従事者にとって大変意義のあることといえます。今回は、臨床検査技師を対象に術中の神経モニタリング施行のための勉強会を企画いたしました。

【問い合わせ先】高谷 恒範（奈良医科大学 中央手術部） Tel 0744-22-3051(4240)

e-mail takatani@naramed-u.ac.jp

実践！特徴で覚える不整脈の判読法〔専門-20〕

講師：竹原 真帆 会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年7月12日（金）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来診療棟 5階 中会議室

担当：機能検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今回の勉強会では、日常臨床で遭遇しやすい症例を中心に、各症例の特徴的な心電図所見についてお話ししたいと思います。たくさんの種類のある不整脈ですが、特徴を押さえれば意外と簡単です。みなさんこれを機に一緒に基本を固めていきましょう。沢山の方の御参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】佐藤 妙恵果（県立医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4221）
e-mail komiyama@naramed-u.ac.jp

体腔液細胞診の見方・考え方〔専門-20〕

講師：羽原 利幸 先生（公立学校共済組合 中国中央病院）

三浦 弘守 先生（東北大学病院）

日時：2019年7月20日（土）13時00分～17時30分

会場：奈良県立医科大学基礎医学公舎 5階 実習室

担当：細胞検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】体腔液細胞診の勉強会（講義と実習）を開催し、知識と見方を習得します。講義は、「疾患からみた反応性中皮の形態学的特徴」、「体腔液塗抹染色標本における細胞分類の適切な観察方法」、「体腔液細胞診における中皮腫の捉え方 -患者を見落とさないために-」のテーマで行います。実習は、検鏡を行います。興味のある方の参加に制限はありませんので、会員の皆様はふるってご参加下さい。なお、本勉強会には細胞検査士単位が付与されます。また、勉強会終了後に、懇親会を行います。参加希望の方は、6月末日までに龍見までご連絡ください。

【問い合わせ先】龍見重信（医科大学附属病院） Tel 0744-22-3051（4303）
e-mail statsu@naramed-u.ac.jp

令和元年度 日臨技近畿支部 微生物部門夏季研修会開催案内

主 催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

実務担当技師会：一般社団法人 大阪府臨床検査技師会

【テーマ】臨床微生物検査のスキルアップを目指して

【日 時】2019年8月31日（土）

【場 所】住友病院 14階 講堂（大阪市北区中之島5丁目3番20号）

【定 員】130名

【受講料】2,000円（非会員 3000円）

【日 程】

9：30～10：00 受 付

10：00～10：10 開講式／オリエンテーション

10：10～10：40 講義1：「血液培養の迅速報告への取り組み」 加古川中央市民病院 水阪 隆

10：40～11：10 講義2：「救急外来における血液培養汚染率低下への取り組み」

—消毒方法の変更とその効果— 杉田玄白記念 公立小浜病院 内田 達弥

11：10～11：40 講義3：「和歌山県下の耐性菌検出状況-6年間の調査成績-」

済生会和歌山病院 中松 純一

11：40～12：10 講義4：「NG-test CARBA5の検討」

公立甲賀病院 加藤 香

12：30～13：30 昼食（ランチョンセミナー）

「感染症診療に役立つ、DS（Diagnostic Stewardship）の実践！」

講師：九州大学病院 清祐 麻紀子 先生

13：45～14：15 講義5：「住友病院とPOT法～導入から基礎検討、活用まで～」

住友病院 黒田 亜里沙

14：15～14：45 講義6：「奈良県下におけるVREの分子疫学的検討」

—VREアウトブレイク事例を経験して— 近畿大学医学部奈良病院 寺口 皓

14：45～15：15 講義7： 「ワンヘルスからみる自然環境中の薬剤耐性菌分離調査」

—臨床分離株との関連性— 京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科 藤原 麻有

15：25～16：00 特別講演：「私が思う臨床微生物検査技師」

講師：住友病院 幸福 知己

16：00～ 閉講式

【申込み方法】

日臨技会員の方は、HPより申し込みしてください。（WEB受付開始は6月20日予定です。）

研修会終了後に懇親会を開催致しますので、参加希望される方はWEB受付時にお申し込み下さい。

ただし、非会員の方は下記事務局宛にE.mail（携帯アドレスは不可）にて、件名に “令和元年度日臨技近畿支部微生物部門夏季研修会 参加申し込み” と記載し、施設、氏名（ふりがな）、電話番号、懇親会参加希望の有無を送信してください。なお、締め切りは令和元年8月20日とします。お申し込み後、4日以内に事務局からの返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

【研修会事務局】

〒632-8552 奈良県天理市三島町 200

公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部

担当者：阿部 教行 電話：0743-63-5611, E-mail：abepenem@yahoo.co.jp

奈臨技行事予定

6月		行事(略)	担当	6月		行事(略)	担当
1	土			16	日		
2	日			17	月		
3	月			18	火		
4	火			19	水		
5	水			20	木	尿沈渣検査の極意 part2	一般検査
6	木			21	金	超音波定期勉強会 2	画像検査
7	金			22	土		
8	土	心電図・呼吸機能実技講習会	機能検査	23	日		
		日臨技近畿支部		24	月		
9	日	微生物検査研修会		25	火	長期精度管理調査報告会	精度管理
10	月			26	水	JSCC 常用基準法と国際臨床化学連合測定法	臨床化学
11	火			27	木		
12	水			28	金		
13	木	第3回通常理事会		29	土	Basic cytology 第5回	細胞診
14	金	基礎から学ぶ不規則抗体検査	輸血検査	30	日		
15	土	Basic cytology 第4回	細胞診				

* 行事参加される方は、奈臨技ホームページにて日程・会場等の変更の有無をご確認下さい*

* <http://naraamt.or.jp/> *

編集後記

新入職員の方々、少しは職場に慣れてきたでしょうか？ 仕事ではよく「ほうれんそう＝報告・連絡・相談」が大事だと言いますが、私も最近知った「こまつな」と「きくな」も覚えておくといいと思います。「こまつな＝困ったら、使える人に、投げる」「きくな＝気にせず休む、苦しい時は言う、なるべく無理しない」。最もよくないのは「ちんげんさい＝沈黙する、限界まで言わない、最後まで我慢」だそうです。

広報委員 M